

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山、阿部
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第29週（令和5年7月17日～令和5年7月23日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- 第29週は、日本紅斑熱とライム病の報告がありました。どちらの病気も病原体を保有するマダニに咬まれることで感染します。日本紅斑熱は、頭痛、発熱、倦怠感、発疹等の症状が現れます。ライム病は、感染初期にマダニに咬まれた部位に発疹が出た後、環状に紅斑が広がる特徴的な症状が現れます。また、筋肉痛、関節痛、頭痛、発熱、悪寒、倦怠感等の症状を伴うことがあります。吸血中のマダニを無理に除去するとダニの体の一部が残り、後から炎症や病気を起こす可能性があるため、できるだけ医療機関を受診しましょう。また、山登りなど草の茂った場所に入る場合は、マダニに咬まれないよう、長袖、長ズボンを着用し、肌の露出を少なくすることが大切です。
- 福岡県感染症情報ホームページ(http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	12	320	212	7,263
腸管出血性大腸菌感染症	4	74	113	1,361
日本紅斑熱	2	4	6	166
ライム病	1	1	0	7
レジオネラ症	2	47	64	1,105
アメーバ赤痢	1	13	3	259
侵襲性肺炎球菌感染症	2	44	12	979
梅毒	19	437	179	8,040
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	2	1	75

■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	3,700	18.69	1.45	54,150	11.04
インフルエンザ	635	3.21	1.74	8,640	1.76
RSウイルス感染症	584	4.87	0.82	9,882	3.16
咽頭結膜熱	151	1.26	0.95	1,728	0.55
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	364	3.03	0.81	4,520	1.45
感染性胃腸炎	480	4.00	0.77	12,195	3.90
水痘	10	0.08	0.71	309	0.10
手足口病	453	3.78	1.12	3,780	1.21
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	67	0.02
突発性発しん	38	0.32	0.90	888	0.28
ヘルパンギーナ	455	3.79	0.95	21,443	6.86
流行性耳下腺炎	6	0.05	0.67	273	0.09
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	10	0.01
流行性角結膜炎	9	0.35	0.64	296	0.43
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	6	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	23	0.05
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	-	12	0.03
クラミジア肺炎	0	0.00	-	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	4	0.01

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。